

「おおさか元気広場」訪問記録 藤井寺市立藤井寺北小学校



更新日：2013年3月27日

藤井寺北小学校を訪問しました

- ・月2回程度、年間40日開催をめざしており、毎回150名から180名程度と全ての学年から多くの児童が参加しています。
- ・子どもたちの事前申込みは必要なく、当日に参加カードを持ってくれば広場に参加できるようになっています。
- ・校区内にボール遊びができる場所が少なく、放課後の遊びは子どもたちに好評です。

活動のポイント

1. 高校生が毎回参加し、小学生と交流



- ・昨年度より藤井寺高校との交流を実施。
- ・毎回5名程度の高校生が参加、鬼ごっこ、ボール遊び等子どもたちと一緒に遊んでくれるので、人気が高い。参加している高校生は、子どもたちへの接し方もとても柔らかく、おにごっこやフラフープなど、本当に楽しそうに遊んでいた。
- ・高校生がおおさか元気広場に参加するという取組みは、生徒本人の体験としてはもちろん、元気広場の運営上も、力強い存在である。
- ・参加している子どもたちが、年の近い高校生の「お兄さん、お姉さん」と遊べることを本当に楽しみにしていた。

2. なかよし教室（放課後児童クラブ）との連携



- ・なかよし教室（放課後児童クラブ）の子どもたちも多く参加している。45人在籍の内、半数以上が参加。

参加者の声



(高校生の声)

- ・とても楽しい。鬼ごっこを一緒にやったが、子どもたちはすばやくてなかなか捕まえきれなかった。今度は友だちも誘ってきたい。将来は小学校の先生になりたい。(3年男子)
- ・楽しかった。鬼ごっこをずっとやった。久しぶりに小学生に戻ったような気分だった。先輩が文武両道を実践していたので、いろんなことをやってみたいと思った。また参加したい。(2年男子)

(子どもたちの声)

- ・一緒に遊んでくれる人が楽しいようで、ほとんどの子が45分間ずっと走り回っていた。
- ・多くの子が元気広場に参加しているので、参加しやすい雰囲気ができている。

(学校長の声)

- ・学校は大学生、地域の人など、いろいろな人の力が必要だと思っている。昨年度藤井寺高校に放課後学習に力を貸してほしいとお願いに行ったところ、毎回高校生が5名程度が参加してくれる。
- ・最初はどんな高校生が来てくれるのか正直不安だったが、来てくれる子はみんな素直な生徒ばかりでとても助かっている。ボランティアに参加するということは、気持ちの部分大きい。
- ・自主的に参加する意志のある子は、素直な生徒が多いのではと思う。自分の将来を真剣に考えることもあってか、3年生が多く参加している。
- ・この試みが今後広がっていくと、面白いことになるのではと考えている。

訪問日時

平成24年9月11日（火曜日）

このページの作成所属
教育庁 市町村教育室地域教育振興課 [地域連携グループ](#)



[1つ前のページに戻る](#)

[このページの先頭へ](#)

[ホーム](#) > [教育・学校・青少年](#) > [社会教育・教育コミュニティ・生涯学習](#) > [おおさか元気広場](#) > 「おおさか元気広場」訪問記録 藤井寺市立藤井寺北小学校

[お問合せ](#) [ユニバーサルデザインについて](#) [個人情報の取り扱いについて](#) [このサイトのご利用について](#)

大阪府
(法人番号
4000020270008)

本庁 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 (代表電話) 06-6941-0351
咲洲庁舎 〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 (代表電話) 06-6941-0351

[大阪府庁への行き方](#)

© Copyright 2003-2022 Osaka Prefecture, All rights reserved.